

2024年1月18日  
株式会社ファーストロジック

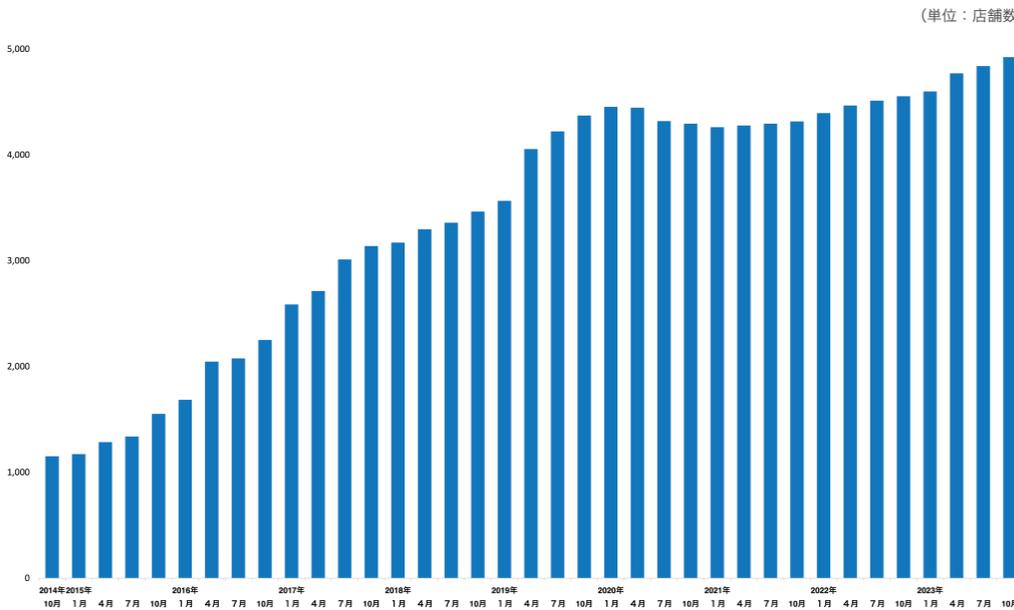
## SaaS型収益モデルの「物件掲載サービス」で、 利用店舗数が5000店舗を突破

テレビCMなどの広告出稿や営業活動を強化、今後は1万店舗を目指す

### 本リリースのポイント

- 「楽待」の主要サービスである「物件掲載サービス」の利用店舗数が5000店舗を突破
- サイトの網羅性を高めるため、テレビCMなどの広告出稿や地方営業の強化を行っている
- 今後は中期的な目標として、利用店舗数「1万店舗」を目指す

### 物件掲載サービス利用店舗数の推移



決算説明資料 2024年7月期1Q（第19期）より

国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待（<https://www.rakumachi.jp/>）」を運営する株式会社ファーストロジック（本社：東京都中央区、東証スタンダード上場、証券コード：6037）は、主要サービスである「物件掲載サービス」の利用店舗数が、5000店舗を突破したことを報告いたします。今後は中期的な目標として1万店舗を目指しており、さらなるサービス拡充に努めてまいります。

## 物件掲載サービスとは

「楽待」上に、投資物件の広告を載せて集客できるSaaS型の収益モデルです。2007年にリリースし、2024年1月時点では約6万件の物件が掲載されています。

「物件掲載サービス」を利用する不動産会社の数は右肩上がりに増加を続け、5000店舗を突破しました。利用店舗数が増えることで「楽待」に掲載される物件数も増え、不動産投資家にとっては、物件価格や利回りの相場観を形成しやすくなります。

## 物件掲載

豊富な種類の投資用不動産を掲載  
たくさんのユーザーが  
問い合わせを行っている



決算説明資料 2024年7月期1Q（第19期）より

## 値上げ実施後も売上好調

2020年1月には、全国主要都市などの一部エリアで、新規取引先を対象に創業以来初となる価格改定を実施。会員数やサイトのPVがリリース当初に比べて大幅に伸びたことを受けたもので、最低単価を1万円から3万円に値上げしました。また2023年8月には、既存取引先が掲載サービスの利用を再開する際の価格も改訂しています。値上げ後も売上は順調に推移しており、多くの不動産会社にご利用いただいています。

## テレビCMの配信や地方営業を強化、サイトの網羅性高める



全国の不動産会社に「楽待」を知ってもらうため、これまでのオンライン広告に加えて、2023年10月からは熊本県や大分県、長野県、徳島県でテレビCMの配信も行っています。また地方の不動産会社への営業活動も強化することで、サイトの網羅性アップにつなげてまいります。

### 【不動産投資の「楽待」概要】

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数・No.1(\*1)の不動産投資プラットフォームです。全国4800社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。公式YouTube「不動産投資の楽待（らくまち）」はチャンネル登録者数45.6万人、総再生回数は2億1700万回にのびります。（2024年1月時点）

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン通話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。更に2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(\*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

## 【会社概要】



社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

## 【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当

携帯電話：080-4775-3086（金子）／080-4129-5743（尾藤）

固定電話：03-6833-9438

E-mail：[rakumachi@firstlogic.co.jp](mailto:rakumachi@firstlogic.co.jp)

\*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2022年12月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2022年12月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2022年12月）

\*2 自社調べ（2023年4月）

